

SAKASO

「さかそう」

ご自由にお持ちください

特集 先生に聞いてみよう

ICUとはたらく人々のこと。



2022.10 Vol.56

お知らせ

2年半ぶりに「坂総合病院市民公開講座」を開催します

テーマ 肺がんのはなし／感染症対策のいろは

今回は当院呼吸科医師が肺がんについて、また当院看護師が感染症についてお話しします。問合せや事前の申込みは地域健康課まで。また詳細は当院ホームページの「お知らせ」や院内の掲示をご確認ください。感染症対策のため人数制限を設けての開催となりますが、ぜひお気軽にお越しください。

- 日時：2022年11月19日（木）10:00～11:30
- 場所：多賀城市文化センター展示室（2F）
（多賀城市中央2-27-1）
- 座席数：60席（予定）※オンライン配信あり
- 参加費：無料 ※要事前申込
- 問合せ・事前申込み：022-367-9027（地域健康課）



診療予約・変更・お問合せ

まずはコールセンターへお電話いただき
ご確認をお願いいたします。

コールセンター 022-361-8288

- 平日 8:30～16:30（小児科のみ8:00～）
- 土曜 8:30～11:30（小児科のみ8:00～）

※日曜・祝祭日、年末年始（12/30～翌年1/3）、8/16（お盆）は休業。

- ◎紹介状をお持ちの方は、必ずその旨をお伝えください。
- ◎上記時間以外で救急診療のお問合せは、病院代表番号（022-365-5175）にお電話をお願いします。

詳細はwebサイトでもご確認いただけます。

坂病院 検索 <https://www.m-kousei.com/saka/>

表紙について

渋谷先生の趣味は“苔テラリウム”。流木や石などの素材から膨らませた世界観がガラス容器の中で表現されています。「見て落ち着くし、短い時間でできる手軽さも魅力です」

●表紙撮影／坂総合病院



電車の場合 ▶ JR仙石線・下馬駅下車。駅前が当病院です。

お車の場合 ▶ 第三駐車場は、当院ご利用の方は無料です。
第三駐車場と病院間の送迎バスを運行しています。

SAKASO

坂総合病院 広報誌「さかそう」
2022年10月1日発行

公益財団法人宮城厚生協会
坂総合病院

〒985-8506 宮城県塩釜市錦町16-5 <https://www.m-kousei.com/saka/>
【広報誌に関するお問合せ】Tel 022-365-5175（代）



……
毎回特集内容を変え、
病気や病院のあれこれを発信。
今回は、「ICUの役割と
働く人々」について紹介します。
……

特集

先生に
聞いてみよう

ICUと はたらく人々 のこと。



塩釜市を中心に地域の
医療を支える坂総合病院。
適切な治療と高度な技術で
人々を支えています。
今回は、ICUの役割と
真摯な思いで仕事に
向き合う人々の姿
について聞きました。

渋谷 清貴 (しぶや きよたか)

茨城県出身。東北大学卒業後、坂総合病院
に入職。循環器科医とICU室長を兼任してい
る。医師を目指した原点は、小学生の頃に診
察を受けた医師からかけられた“大丈夫だよ”
の言葉にある。「言葉だけで人を安心させられ
る医師のパワーをすごいと思った」と振り返る。

医師同士の綿密な連携で 患者さんを救う

ICUは、いつ容態が急変する
か予測が難しい患者さんや状態が
不安定な患者さんを受け入れ、
集中的な管理を行う診療空間の
こと。ICU室長を務める渋谷
先生に話を聞くと、坂総合病院
のICUにはその定義を踏まえた
上で、治療に最善を尽くすため
のシステムや各科の医師との連携
が見えてきます。

「坂総合病院のICUにおける
特徴は、オープン型ICU」であ



渋谷先生が全幅の信頼を寄せる看護師た
ち。「医者」と看護師は対等な立場であるべ
き」と語る

ること。これは各科の主治医が患
者さんそれぞれの治療方針を決
めて診療を行うスタイルを指しま
す。各科の患者さんを受け入れ
るため、医師同士の連携は欠か
せません。そのため毎朝主治医
全員でカンファレンスを行い、患者
さんの病態を相対的に判断しな
がら6床あるICUをどのように
活用していくかを判断しています。
その取りまとめをするのが私の仕
事のひとつです」

高いスキルを持つ看護師に 感謝と尊敬の思いを

ICU室長と循環器科医を兼
任する渋谷先生。緊迫する現場
で他科とのつながりが必要となる
ICU室長には大変なことも多い
のでは？ と聞くと「私はただ人
の意見をうまくまとめてきただ
け」と謙遜し、それ以上に看護
師への感謝や尊敬の思いを語りま
す。「刻一刻と変化する患者さん
の病状をチェックするのは看護師
たち。その深い洞察力がないと
我々医師は治せる病気も治せず、
患者さんの変化にすら気付くこ

とができません」。治療方針につ
いても看護師の意見に耳を傾ける
ことが多いのだとか。先生は「お
互いにブラッシュアップできたら」
と微笑みます。

「私は彼らを、医師と看護師の
間の存在と思っているんです。高
い知識を持つて患者さんのケアを
する姿は本当に素晴らしい。新
型コロナウイルスが流行し続ける
中、最前線で戦っている彼らは大
いに尊敬されるべき存在です」

医療従事者としての 高みを目指せるICUに

ICUでは、手術時の挿管で鎮
静状態の患者さんやうまく話す
ことができない患者さんを受け入
れることがあります。それでも
患者さんに優しく話しかける看
護師たち。いつも自然と、心にま
で届くケアが行われています。「そ
れだからか、退院時に、ありが
とう」と伝えに来てくれる患者
さんが多いです。ご自身の体が大
変だったことは記憶にないと思ひ
ますが、それだけ看護師のケア
が支えになっていたのでしょうね」



ICUでは約20名が勤務。渋谷先生は各ス
タッフの意見を尊重し、肯定することを大
切にしている

#1 自宅でできる！筋肉運動①

新型コロナウイルス感染予防のために外出が減り、運動の機会が減る今日この頃。そこで今回は運動不足解消に役立つトレーニングをご紹介します。合計4種の運動を、各号ひとつずつ掲載していきます。

膝痛を防ぐ「太もも前側の運動」

- 1 固定された椅子、もしくは重量のある椅子に足元や胴体が安定する状態でやや浅く腰掛ける。
- 2 片方の膝を伸ばし、伸ばした脚の上げ下げを10回程度行う。

〈注意点〉きつい人は回数やセット数を減らしましょう。膝を伸ばし過ぎると痛みが出る場合は、痛みが出る手前で伸ばし加減を調整してください。

「運動療法センターのびのび」とは…？

坂総合クリニック1号館6階にあるメディカルフィットネス。
健康増進・疾病予防運動、生活習慣病の運動療法、介護予防運動などを実践する施設です。
※現在はコロナ禍のため、特定疾患の重症化予防を目的として個別にご利用いただいています



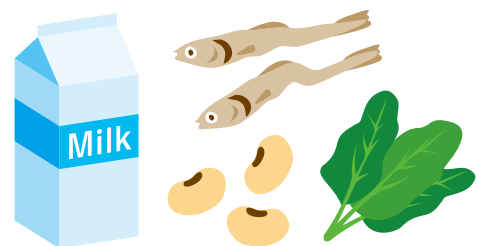
栄養手帖 ■■ —食養室だより—

しっかり摂ろう！カルシウム

骨や歯をつくる元となり、私たちの体に不可欠なカルシウム。
今と未来の健康のために、効率よく摂取しましょう。

カルシウムの働き

- 骨や歯を作る成分になる
- ホルモンの分泌に役立つ
- 血液の凝固に関係する
- 筋肉や神経の働きを調整する



摂取のポイント

吸収を助ける ビタミンDも忘れずに

椎茸、バター、レバー、魚などから摂取を。日光浴でも体内にビタミンDが作られます。

タンパク質も摂取しよう

カルシウムは小腸でタンパク質と結合し、吸収されます。

リンを多く含む食品を 控える

リンとカルシウムは骨への定着時に結合しているため、余分なリンはカルシウムとともに体外へ排出されます。乳製品や小魚の過剰摂取に注意！

運動をしよう！

骨には負荷がかかるほど骨をつくる細胞が活発化し強くなる性質が。毎日の適度な運動を心がけましょう。



第28回 患者様相談室

「患者様相談室」と聞いてどんな仕事をイメージしますか？ 患者さんの家族や職員からは「お客様相談室」とよく間違われますが、実際そのイメージが業務内容に一番合っていると思います。私の仕事は、患者さんと病院それぞれの思いがうまくかみ合わないことから生じた感情的なものを、修復に向けて支援すること。そして現場スタッフが仕事をしやすいように支えることもそのひとつです。トラブルが起きた際、できるだけ双方の意見を対等に聞くことが求められるので大変なことも多いですが、その分関係を修復できた時の喜びも大きいです。システム的な原因で繰り返される問題の多くは、人間的・金銭的な制限から発生しているのが現状です。しかし現場での工夫を重ねながら、少しずつでも継続的に改善が進む手助けができたらと思います。

次号は

（セントラルキッチン事業部
塩釜事業所所長）
熊野 麻里子



さまざまな人にヒアリングする際に手放せないのが、ポケットに入るサイズのノート。ポロポロになりながらも私の仕事を支えてくれています。



川村 淳二（かわむら じゅんじ）
患者様相談室 係長

菊地 徹（きくち とおる）
技術部門長／臨床工学室長

臨床工学室は診療に関わる医療機器全般の操作や保守点検を担当する部署です。例えば急性腎障害の患者さんなどの水分・老廃物除去のために使用する急性血液浄化（CHDF）をはじめ人工呼吸器の装着や動作確認、心臓カテーテル検査・手術に関わる補助循環の機器（IABP、ECMO）の操作も私たちの仕事。手術室で用いる大小さまざまな医療

機器や外来各所に設置している自動血圧計なども管理の対象です。患者さんとは術後に多く関わります。重症心不全、心筋梗塞、多臓器不全、重症肺炎など、重症な患者さんに対しては医療機器を通じた体調管理で関わっています。また各診療科で使われる医療機器の大半を私たちが管理しているため、医師・看護師をはじめ各種専門職のスタッフとともにチームの一員として患者さんの治療を支えています。常に心がけているのは、いつでも安心して医療機器を使用できるように保守・点検を行うこと。そして最先端の治療方法と医療機器を熟知し、十全な機能を提供することです。もちろんトラブルに迅速に対応する事も忘れません。これからも各スタッフが得意分野を活かしながら医療と工学の両方の知識を最大限に活用し、患者さんの1日も早い退院のために全力で取り組んでいきます。

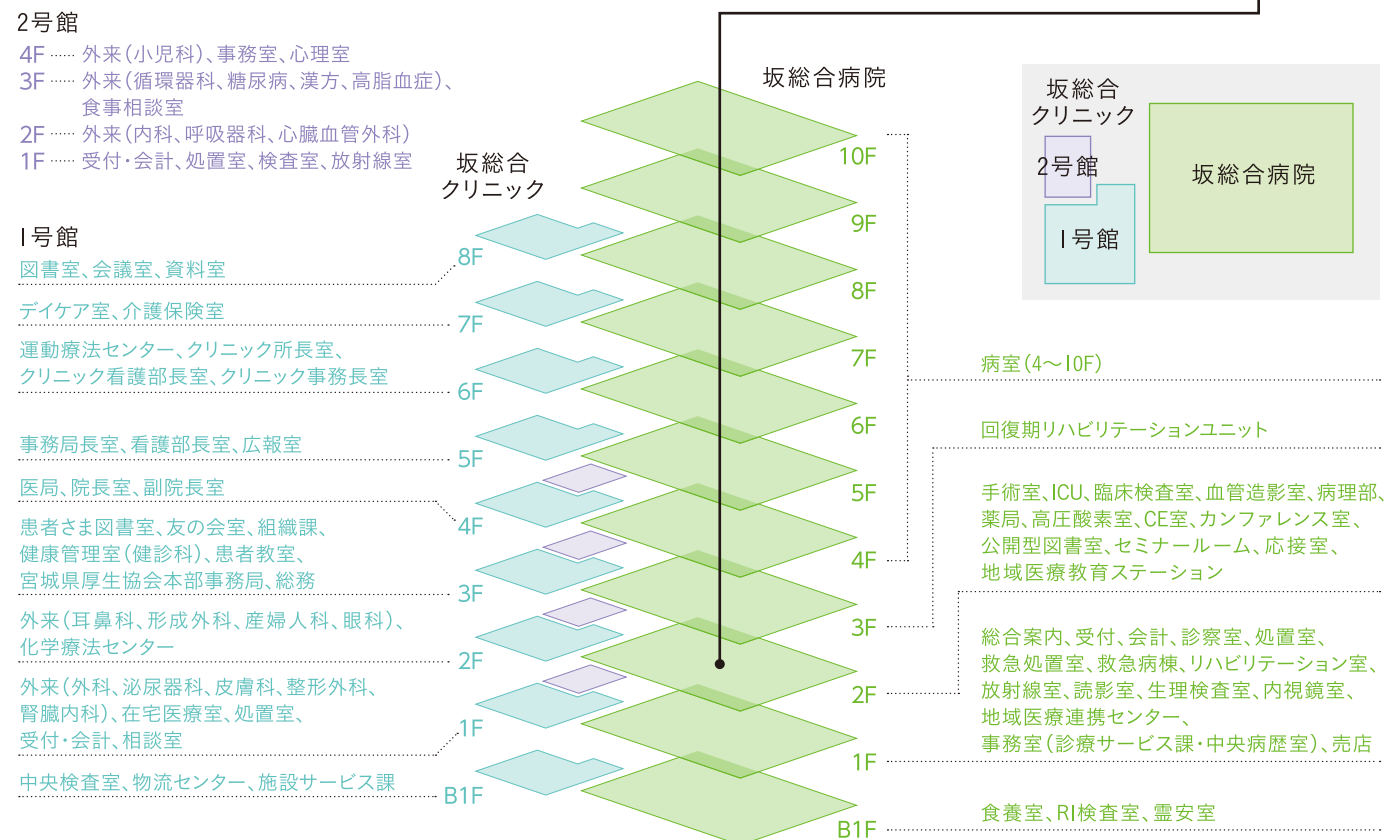


2号館

4F 外来（小児科）、事務室、心理室
3F 外来（循環器科、糖尿病、漢方、高脂血症）、食事相談室
2F 外来（内科、呼吸器科、心血管外科）
1F 受付・会計、処置室、検査室、放射線室

1号館

図書室、会議室、資料室
ダイケア室、介護保険室
運動療法センター、クリニック所長室、クリニック看護部長室、クリニック事務長室
事務局長室、看護部長室、広報室
医局、院長室、副院長室
患者さま図書室、友の会室、組織課、健康管理室（健診科）、患者教室、宮城県厚生協会本部事務局、総務
外来（耳鼻科、形成外科、産婦人科、眼科）、化学療法センター
外来（外科、泌尿器科、皮膚科、整形外科、腎臓内科）、在宅医療室、処置室、受付・会計、相談室
中央検査室、物流センター、施設サービス課



連携医のご紹介

かしま田園クリニック

〔 内科・消化器内科・小児科 〕



院長
鹿島 哲 先生
(かしま さとし)



内科・消化器内科・小児科
かしま田園クリニック

〒985-0812
宮城県宮城郡七ヶ浜町松ヶ浜諺137-20
TEL 022-357-7531

★完全電話受付制

受付時間	月	火	水	木	金	土	日
8:15 - 10:30	○	○	○	○	○	○	△
14:45 - 16:30	○	○	△	○	○	△	△

休診日／水曜・土曜午後、日曜、祝祭日



アートの力も借りて、心が和む診療を

七ヶ浜町松ヶ浜諺に開業したのは2001年7月。それから21年が経ちました。0歳児の予防注射から100歳を超える方まで、急病・慢性疾患を問わずできるだけ広く診療できるように努めています。目指すのは、病气や子育てを含めた生活のことも気軽に相談しやすい町医者です。当院は開院計画の時から色やデザインにこだわりを持っています。「晴れやか美術計画」の木村謙一氏に色選び、ロゴデザイン、院内外のアート作品をお願いしました。一番の大作は駐車場南側の壁面アート。釉薬をつけて

焼いた多数のカラフルな部材と雄勝石を埋め込むように左官仕事で作り上げました。左から右に季節とストーリーが流れていきます。院内にもアート作品をいくつか配しました。明るく和やかな気持ちになれるものを選びました。色彩やデザインだけではなく、できるだけ緊張感の少ない診療を院長・スタッフ一同心がけています。当院は来院後の待ち時間短縮と感染対策のため、完全電話受付制になっています。来院前には必ず電話での受診時間の確認をお願いします。

坂総合病院から

鹿島先生は当法人で勤務していた頃からお世話になっている医師のひとり。七ヶ浜で開業されてから21年になりますが、いつも適切なタイミングで患者さんを紹介していただいています。患者さんからの信頼が厚く、地域に根差した医療を実践している鹿島先生。今後も良きパートナーとしてよろしくお願いします。